

6-5 5/5時の指導計画

(1) 目 標

- ・ 伝えたいことが明確に伝わるように、材料を収集・分類・整理しながら、段落の役割を考  
えて文章を構成することができる。
- ・ 書いた文章を読み返し、文章と図表とが対応しているか、図表が文章の助けとなっているか  
などを確かめ、読みやすくて印象的な文章にすることができる。
- ・ 指示語や接続語を適切に使って図表を説明することができる。
- ・ 学年別漢字配当表に示されている漢字を適切に使って文章を書くことができる。

(2) 展 開 ※ 本時における評価は、授業後に回収したワークシート④、⑤等によって行う。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇ <u>形成的評価による個別指導</u> Cの状況の生徒への手立て
導 入	1 前時の学習を振り返り、 本時の目標を確かめる。	学習計画 表	○前時に学んだことを2～ 3名に発表させる。 ○本時の目標を斉読によっ て確認させる。	
	読み合うときの観点を押さえて完成した文章を読み合い、身に付けた力について考えよう。			
展 開	2 振り返りシートに基づい て、自分の作品を読みやす くて印象的な説明文になる ように改善して清書をする。	振り返り シート ワークシ ート⑤		◇改善点が多く、手間取る 生徒には、改善点を具体 的に絞り込んで示し、書 き換えるように促す。
	3 完成した作品を学級で発 表し合う。  〔手順〕 1) 作品のよい点を出し 合って、グループで紹介 したい作品を発表者 として決める。  2) グループごとに紹 介者と発表者が前に出 て、作品のPRポイン トの紹介と、作品の発 表を行う。		○紹介したい理由を、作成 の具体的なポイントや推 薦の観点などを参考に述 べさせ、発表者を決定さ せる。  ◆教材提示装置を用いて作 品を投影して実際に見 せ、図表の効果について 実感させながら作品を読 ませる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〔書①〕伝えたいことが 明確に伝わるように、材 料を収集・分類・整理し ながら、段落の役割を考 えて文章を構成してい る。【ワークシート④】【振 り返りシート】【ワークシ ート⑤】</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>図表と関連させて分かり やすい構成で文章を書い ている状況を「おおむね満 足できる」状況（B）と判 断する。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>学習の手引き⑤やワーク シート③を用いて、図表 の要素を説明する段落と</p> </div>

3) 発表を聞いて、作品の叙述を引用して感想を述べ合う。

○文章に図表を組み合わせ「『私』の説明文」を読みやすくして印象的なものにしようという学習課題に照らしてどうであったかを考えて感想を言わせる。

○生徒が気付いていないことについては、生徒の作品のよい点を指し示したり、該当の学習場面での活動を指摘したりして教師が具体的に評価する。

全体をまとめて述べる段落を双括弧に並べて示し、分かりやすい構成で書くように促す。

【書②】書いた文章を読み返し、文章と図表とが対応しているか、図表が文章の助けとなっているかなどを確かめ、読みやすくして印象的な文章にしている。【ワークシート④】【振り返りシート】【ワークシート⑤】

文章と図表が対応し、図表が文章の助けとなるようにして清書している状況を「おおむね満足できる」状況（B）と判断する。

学習プリント等を参照させ、具体的な改善策を示して書くように促す。

【言①】図表を説明するときに、指示語や接続語を工夫して使っている。  
【言②】学年別漢字配当表に示されている漢字を適切に使って文章を書いている。  
【ワークシート⑤】

図表との関連を明らかにする語句を用い、おおむね適切な表記で書いている状況を「おおむね満足できる」状況（B）と判断する。

適切な用語や表記を示して書かせる。

ま と め	<p>4 単元の学習を振り返り、身に付けた力とその力を生かせる場面について考える。</p> <p>[手順]</p> <p>1) 学習で使用したワークシートや学習の手引き、学習計画表などを照らし合わせて学習したことを振り返る。</p> <p>2) 印象に残った学習場面での活動や、できるようになったと実感できたことから身に付けた力を考える。</p> <p>3) 身に付けた力を生かせる場面についてアイデアを出し合う。</p> <p>4) 身に付けた力とその力を生かせる場면을学習計画表に書き込む。</p>	学習計画表	<p>○言語活動への個人、グループ、学級での取り組みについて具体的に振り返らせるとともに、身に付けた力をできるだけ具体的に書くように促す。</p> <p>○生徒が気付いていないことについては、生徒の作品のよい点を指し示したり、該当の学習場面での活動を指摘したりして教師が具体的に評価する。</p> <p>○2～3名の生徒に発表させて、アイデアを共有させる。</p>	
	<p>5 学習計画表の「振り返り」の欄に色を塗り、「学んだこと・感想」を書く。</p>	学習計画表	<p>○目標に応じて学習内容がどうであったかを考えて振り返るよう促す。</p> <p>○単元の学習について教師の評価を伝え、生徒が新しい課題や今後の学習の展望がもてるようにする。</p>	